

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月10日		記入者	石原清行	連絡先	780-1410
平成18年度部名	教育総務部		課名	津久井教育課	課長名	八木正夫
平成19年度部名	教育環境部		課名	津久井教育課	課長名	八木正夫
事務事業名	体育指導委員活動推進事業					
予算上の事務事業名	体育指導委員活動推進費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15210		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興					
施策名	第1施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
スポーツ振興法、市体育指導委員に関する規則						
3 個別計画の概要				概要		
計画名	スポーツ振興計画 ～地域スポーツ活性化プラン～			市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の充実などを基本目標に各種施策を推進する		
計画年次	16	年度～	25	年度		
4 事業形態の区分				啓発・広報・イベント	5 事業開始年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）					(2) 対象（誰、何）	
地域におけるスポーツ振興の担い手である体育指導委員の活動を推進することを目的とする。					体育指導委員(15名)	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
体育指導委員 15人 体育指導委員報酬 963,600円 需用費 161,672円 事業内容 福祉スポーツ大会への協力 津久井湖駅伝競走大会の主管 新春宮ヶ瀬湖マラソン大会の実施 市体育指導委員連絡協議会事業への参加（ビーチボール講習会・視察研修会・ 県体育指導委員大会など） かながわ駅伝競走大会への協力						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	1,126	1,150	1,150	
一般財源	0	0	1,126	1,150	1,150	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	805	805	805	
事業コスト合計	0	0	1,931	1,955	1,955	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	体育指導委員報酬			対象名称 と単位	体育指導委員数(人)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	964	901	901	
対 象 数	0	0	15	15	15	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	64,267	60,067	60,067	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.93	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	協力・主管事業（回）	指標式と指標の説明	体育指導委員を対象とした協力・主管事業数（回）		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	4.0		
目標	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	事業への出席率	指標式と指標の説明	事業への1回あたりの出席率を70%とする。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	80.0		
目標	0.0	0.0	70.0	70.0	70.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	114.3		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		体育指導委員は、スポーツ振興法に基づき設置されており、市民のスポーツ活動促進のための啓発活動等に尽力している。今や市民スポーツの振興に必要な組織である。活動促進のため現状維持していきたいと考えている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
研修内容に市民へのアプローチ方法やニュースポーツの研修などを取り入れ、市民のニーズに合う事業展開を図る。			・相模原市体育指導委員連絡協議会との事業の全体調整 ・体育指導委員の活動のPR		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			